平成 29 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　東京都　　総務省

－ 目次 －

市町村・組合名	病院名	ページ
-	広尾病院	2
-	大塚病院	3
-	駒込病院	4
-	墨東病院	5
-	多摩総合医療センター	6
-	神経病院	7
-	松沢病院	8
-	小児総合医療センター	9
青梅市	総合病院	10
町田市	町田市民病院	11
日野市	市立病院	12
稲城市	市立病院	13
奥多摩町	奥多摩病院	14
八丈町	八丈病院	15
阿伎留病院企業団	阿伎留医療センター	16
昭和病院企業団	公立昭和病院	17
福生病院組合	公立福生病院	18

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	
病院名	広尾病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,684 ㎡	指定病院の状況	救臨　災　輪
診療科数	28	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	439	68.2	64.5	61.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	79.2	78.6	76.5
感染症	-	-	-	-
計	469	68.9	65.4	62.9
平均在院日数（一般病床のみ）		10.8	11.5	11.5

設立団体の状況

人口 (人)		13,515,272
決算規模 (千円)		6,827,470,963
標準財政規模 (千円)		3,883,590,947
財政力指数		1.16225
経常収支比率 (%)		82.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	1.6
	将来負担比率 (%)	12.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	67.9
修正医業収支金額 (千円)	9,899,925

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,630,164	2,741,032
資本勘定繰入	768,221	625,742
計	3,398,385	3,366,774

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,169,176			
1 経常収益	13,169,176			
(1) 医業収益	11,080,023			
① 入院収益	7,880,121			
② 外来収益	1,915,852			
診療収入計	9,795,973			
③ その他医業収益	1,284,050			
(うち他会計負担金)	1,180,098			
(2) 医業外収益	2,089,153			
(うち国・都道府県補助金)	9,766			
(うち他会計補助・負担金)	1,560,934			
(うち長期前受金戻入)	20,588			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,185,967			
2 経常費用	15,185,967			
(1) 医業費用	14,585,659			
① 職員給与費	7,081,485	63.9	55.9	55.2
② 材料費	3,056,503	27.6	24.0	25.7
(うち薬品費)	583,252	5.3	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,387,491	21.5	11.1	12.3
③ 減価償却費	1,302,353	11.8	9.2	8.5
④ 経費	3,040,345	27.4	23.2	19.0
(うち委託料)	1,403,225	12.7	11.2	9.1
⑤ 研究研修費	83,062			
⑥ 資産減耗費	21,911			
(2) 医業外費用	600,308			
(うち支払利息)	8,792	0.1	1.7	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-2,016,791			
損益 純損益	-2,016,791			
累積欠損金	1,865,644			
経常収支比率	86.7		98.0	98.4
医業収支比率	76.0		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	20.8		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	24.7		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	20.8		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	68.7		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	296,806,638
1 固定資産	172,698,026
(1) 有形固定資産	135,047,797
(2) 無形固定資産	565,208
(3) 投資その他の資産	37,085,021
2 流動資産	124,108,612
(1) 現金及び預金	92,260,261
(2) 未収金及び未収収益	32,026,333
(3) 貸倒引当金 (△)	895,808
(4) 貯蔵品	714,615
3 繰延資産	-
負債合計	161,944,976
1 固定負債	108,943,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,971,147
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	35,278,996
(7) リース債務	3,693,364
2 流動負債	49,100,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,790,004
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,499,740
(6) リース債務	2,135,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,674,538
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,901,182
(1) 長期前受金	4,739,030
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	837,848
資本合計	134,861,662
1 資本金	125,533,493
2 剰余金	9,328,169
(1) 資本剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	6,225,193
負債・資本合計	296,806,638
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	
病院名	大塚病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	43,653 ㎡	指定病院の状況	救臨　災　輪
診療科数	23	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	508	70.9	76.2	78.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	508	70.9	76.2	78.3
平均在院日数（一般病床のみ）		12.2	13.2	13.7

設立団体の状況

人口 (人)		13,515,272
決算規模 (千円)		6,827,470,963
標準財政規模 (千円)		3,883,590,947
財政力指数		1.16225
経常収支比率 (%)		82.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	1.6
	将来負担比率 (%)	12.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	71.7
修正医業収支金額 (千円)	9,731,836

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,909,790	2,663,924
資本勘定繰入	607,545	383,728
計	2,517,335	3,047,652

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,752,706			
1 経常収益	12,752,706			
(1) 医業収益	10,187,323			
① 入院収益	7,081,183			
② 外来収益	2,525,002			
診療収入計	9,606,185			
③ その他医業収益	581,138			
(うち他会計負担金)	455,487			
(2) 医業外収益	2,565,383			
(うち国・都道府県補助金)	17,707			
(うち他会計補助・負担金)	2,208,437			
(うち長期前受金戻入)	11,202			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,021,042			
2 経常費用	14,021,042			
(1) 医業費用	13,575,296			
① 職員給与費	7,139,658	70.1	55.9	50.2
② 材料費	2,021,153	19.8	24.0	27.7
(うち薬品費)	912,128	9.0	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,020,218	10.0	11.1	12.9
③ 減価償却費	1,072,153	10.5	9.2	8.3
④ 経費	3,252,054	31.9	23.2	20.7
(うち委託料)	1,492,608	14.7	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	83,721			
⑥ 資産減耗費	6,557			
(2) 医業外費用	445,746			
(うち支払利息)	1,630	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-1,268,336			
損益 純損益	-1,268,336			
累積欠損金	1,132,088			
経常収支比率	91.0		98.0	99.7
医業収支比率	75.0		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	20.9		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	26.1		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	20.9		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	72.0		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	296,806,638
1 固定資産	172,698,026
(1) 有形固定資産	135,047,797
(2) 無形固定資産	565,208
(3) 投資その他の資産	37,085,021
2 流動資産	124,108,612
(1) 現金及び預金	92,260,261
(2) 未収金及び未収収益	32,026,333
(3) 貸倒引当金 (△)	895,808
(4) 貯蔵品	714,615
3 繰延資産	-
負債合計	161,944,976
1 固定負債	108,943,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,971,147
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	35,278,996
(7) リース債務	3,693,364
2 流動負債	49,100,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,790,004
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,499,740
(6) リース債務	2,135,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,674,538
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,901,182
(1) 長期前受金	4,739,030
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	837,848
資本合計	134,861,662
1 資本金	125,533,493
2 剰余金	9,328,169
(1) 資本剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	6,225,193
負債・資本合計	296,806,638
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	
病院名	駒込病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	73,078 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災　輪
診療科数	36	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	785	80.2	76.0	78.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	30	-	-	-
計	815	77.3	73.3	76.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.7	15.2	15.8

設立団体の状況

人口 (人)		13,515,272
決算規模 (千円)		6,827,470,963
標準財政規模 (千円)		3,883,590,947
財政力指数		1.16225
経常収支比率 (%)		82.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	1.6
	将来負担比率 (%)	12.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	81.4
修正医業収支金額 (千円)	25,162,839

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,189,804	6,540,068
資本勘定繰入	608,788	470,478
計	6,798,592	7,010,546

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	33,096,283			
1 経常収益	33,096,283			
(1) 医業収益	25,935,249			
① 入院収益	14,236,386			
② 外来収益	10,373,514			
診療収入計	24,609,900			
③ その他医業収益	1,325,349			
(うち他会計負担金)	772,410			
(2) 医業外収益	7,161,034			
(うち国・都道府県補助金)	77,416			
(うち他会計補助・負担金)	5,767,658			
(うち長期前受金戻入)	32,508			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	32,961,590			
2 経常費用	32,961,590			
(1) 医業費用	30,921,853			
① 職員給与費	11,399,658	44.0	55.9	50.2
② 材料費	652,484	2.5	24.0	27.7
(うち薬品費)	60,706	0.2	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	591,778	2.3	11.1	12.9
③ 減価償却費	2,340,434	9.0	9.2	8.3
④ 経費	16,131,341	62.2	23.2	20.7
(うち委託料)	13,824,816	53.3	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	358,763			
⑥ 資産減耗費	39,173			
(2) 医業外費用	2,039,737			
(うち支払利息)	260,225	1.0	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	134,693			
損益 純損益	134,693			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		98.0	99.7
医業収支比率	83.9		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	19.8		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	25.2		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	19.8		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	80.6		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	296,806,638
1 固定資産	172,698,026
(1) 有形固定資産	135,047,797
(2) 無形固定資産	565,208
(3) 投資その他の資産	37,085,021
2 流動資産	124,108,612
(1) 現金及び預金	92,260,261
(2) 未収金及び未収収益	32,026,333
(3) 貸倒引当金 (△)	895,808
(4) 貯蔵品	714,615
3 繰延資産	-
負債合計	161,944,976
1 固定負債	108,943,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,971,147
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	35,278,996
(7) リース債務	3,693,364
2 流動負債	49,100,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,790,004
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,499,740
(6) リース債務	2,135,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,674,538
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,901,182
(1) 長期前受金	4,739,030
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	837,848
資本合計	134,861,662
1 資本金	125,533,493
2 剰余金	9,328,169
(1) 資本剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	6,225,193
負債・資本合計	296,806,638
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	
病院名	墨東病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	80,869 ㎡	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	25	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	719	84.3	83.1	85.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	36	62.0	68.1	71.0
感染症	10	1.6	3.0	0.8
計	765	82.2	81.4	83.6
平均在院日数（一般病床のみ）		13.4	13.9	13.8

設立団体の状況

人口 (人)		13,515,272
決算規模 (千円)		6,827,470,963
標準財政規模 (千円)		3,883,590,947
財政力指数		1.16225
経常収支比率 (%)		82.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	1.6
	将来負担比率 (%)	12.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	79.8
修正医業収支金額 (千円)	21,974,924

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,628,384	6,355,505
資本勘定繰入	1,903,253	1,564,334
計	7,531,637	7,919,839

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	29,389,210			
1 経常収益	29,389,210			
(1) 医業収益	24,663,270			
① 入院収益	15,963,507			
② 外来収益	5,726,061			
診療収入計	21,689,568			
③ その他医業収益	2,973,702			
(うち他会計負担金)	2,688,346			
(2) 医業外収益	4,725,940			
(うち国・都道府県補助金)	39,123			
(うち他会計補助・負担金)	3,667,159			
(うち長期前受金戻入)	71,766			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	28,997,839			
2 経常費用	28,997,839			
(1) 医業費用	27,544,511			
① 職員給与費	12,383,422	50.2	55.9	50.2
② 材料費	6,694,377	27.1	24.0	27.7
(うち薬品費)	3,035,567	12.3	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,485,867	14.1	11.1	12.9
③ 減価償却費	2,585,615	10.5	9.2	8.3
④ 経費	5,677,465	23.0	23.2	20.7
(うち委託料)	2,412,533	9.8	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	155,076			
⑥ 資産減耗費	48,556			
(2) 医業外費用	1,453,328			
(うち支払利息)	388,199	1.6	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	391,371			
損益 純損益	391,371			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.3		98.0	99.7
医業収支比率	89.5		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	21.6		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	25.8		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	21.6		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	79.4		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	296,806,638
1 固定資産	172,698,026
(1) 有形固定資産	135,047,797
(2) 無形固定資産	565,208
(3) 投資その他の資産	37,085,021
2 流動資産	124,108,612
(1) 現金及び預金	92,260,261
(2) 未収金及び未収収益	32,026,333
(3) 貸倒引当金 (△)	895,808
(4) 貯蔵品	714,615
3 繰延資産	-
負債合計	161,944,976
1 固定負債	108,943,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,971,147
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	35,278,996
(7) リース債務	3,693,364
2 流動負債	49,100,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,790,004
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,499,740
(6) リース債務	2,135,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,674,538
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,901,182
(1) 長期前受金	4,739,030
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	837,848
資本合計	134,861,662
1 資本金	125,533,493
2 剰余金	9,328,169
(1) 資本剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	6,225,193
負債・資本合計	296,806,638
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	
病院名	多摩総合医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	37,493 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地　輪
診療科数	32	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	705	88.3	89.5	89.7
療養	-	-	-	-
結核	48	38.6	48.6	46.8
精神	36	71.9	78.6	80.6
感染症	-	-	-	-
計	789	84.5	86.5	86.7
平均在院日数（一般病床のみ）		11.6	12.7	12.8

設立団体の状況

人口 (人)		13,515,272
決算規模 (千円)		6,827,470,963
標準財政規模 (千円)		3,883,590,947
財政力指数		1.16225
経常収支比率 (%)		82.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	1.6
	将来負担比率 (%)	12.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	85.0
修正医業収支金額 (千円)	25,396,819

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,581,597	5,323,333
資本勘定繰入	1,877,851	1,444,747
計	6,459,448	6,768,080

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	32,073,831			
1 経常収益	32,073,831			
(1) 医業収益	27,077,834			
① 入院収益	16,306,808			
② 外来収益	8,644,450			
診療収入計	24,951,258			
③ その他医業収益	2,126,576			
(うち他会計負担金)	1,681,015			
(2) 医業外収益	4,995,997			
(うち国・都道府県補助金)	32,740			
(うち他会計補助・負担金)	3,642,318			
(うち長期前受金戻入)	3,726			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	31,694,773			
2 経常費用	31,353,125			
(1) 医業費用	29,868,936			
① 職員給与費	11,588,285	42.8	55.9	50.2
② 材料費	344,186	1.3	24.0	27.7
(うち薬品費)	19,143	0.1	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	325,043	1.2	11.1	12.9
③ 減価償却費	2,415,554	8.9	9.2	8.3
④ 経費	15,299,092	56.5	23.2	20.7
(うち委託料)	12,555,102	46.4	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	185,789			
⑥ 資産減耗費	36,030			
(2) 医業外費用	1,484,189			
(うち支払利息)	301,049	1.1	1.7	1.5
(3) 特別損失	341,648			
損益 経常損益	720,706			
損益 純損益	379,058			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.3		98.0	99.7
医業収支比率	90.7		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	19.7		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	85.3		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	296,806,638
1 固定資産	172,698,026
(1) 有形固定資産	135,047,797
(2) 無形固定資産	565,208
(3) 投資その他の資産	37,085,021
2 流動資産	124,108,612
(1) 現金及び預金	92,260,261
(2) 未収金及び未収収益	32,026,333
(3) 貸倒引当金 (△)	895,808
(4) 貯蔵品	714,615
3 繰延資産	-
負債合計	161,944,976
1 固定負債	108,943,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,971,147
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	35,278,996
(7) リース債務	3,693,364
2 流動負債	49,100,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,790,004
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,499,740
(6) リース債務	2,135,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,674,538
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,901,182
(1) 長期前受金	4,739,030
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	837,848
資本合計	134,861,662
1 資本金	125,533,493
2 剰余金	9,328,169
(1) 資本剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	6,225,193
負債・資本合計	296,806,638
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	
病院名	神経病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,038 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	10	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	304	76.6	75.7	79.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	304	76.6	75.7	79.5
平均在院日数（一般病床のみ）		23.6	22.0	23.1

設立団体の状況

人口 (人)		13,515,272
決算規模 (千円)		6,827,470,963
標準財政規模 (千円)		3,883,590,947
財政力指数		1.16225
経常収支比率 (%)		82.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	1.6
	将来負担比率 (%)	12.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	54.3
修正医業収支金額 (千円)	3,750,873

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	347,423	3,196,686
資本勘定繰入	301,959	161,557
計	649,382	3,358,243

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,110,391			
1 経常収益	7,110,391			
(1) 医業収益	3,750,873			
① 入院収益	3,491,662			
② 外来収益	66,857			
診療収入計	3,558,519			
③ その他医業収益	192,354			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	3,359,518			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	3,196,686			
(うち長期前受金戻入)	4,000			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,111,010			
2 経常費用	7,111,010			
(1) 医業費用	6,912,217			
① 職員給与費	3,796,399	101.2	55.9	56.9
② 材料費	938,982	25.0	24.0	24.2
(うち薬品費)	412,944	11.0	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	471,143	12.6	11.1	11.7
③ 減価償却費	559,727	14.9	9.2	9.5
④ 経費	1,549,723	41.3	23.2	21.8
(うち委託料)	748,644	20.0	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	59,657			
⑥ 資産減耗費	7,729			
(2) 医業外費用	198,793			
(うち支払利息)	150	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-619			
損益 純損益	-619			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	96.3
医業収支比率	54.3		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	45.0		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	85.2		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	45.0		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	55.0		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	296,806,638
1 固定資産	172,698,026
(1) 有形固定資産	135,047,797
(2) 無形固定資産	565,208
(3) 投資その他の資産	37,085,021
2 流動資産	124,108,612
(1) 現金及び預金	92,260,261
(2) 未収金及び未収収益	32,026,333
(3) 貸倒引当金 (△)	895,808
(4) 貯蔵品	714,615
3 繰延資産	-
負債合計	161,944,976
1 固定負債	108,943,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,971,147
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	35,278,996
(7) リース債務	3,693,364
2 流動負債	49,100,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,790,004
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,499,740
(6) リース債務	2,135,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,674,538
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,901,182
(1) 長期前受金	4,739,030
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	837,848
資本合計	134,861,662
1 資本金	125,533,493
2 剰余金	9,328,169
(1) 資本剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	6,225,193
負債・資本合計	296,806,638
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	
病院名	松沢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透　訓ガ
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	91,203 ㎡	指定病院の状況	救臨　災
診療科数	10	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	90	53.9	62.0	61.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	808	80.0	84.7	85.0
感染症	-	-	-	-
計	898	77.4	82.4	82.6
平均在院日数（一般病床のみ）		35.3	41.0	45.7

設立団体の状況

人口 (人)		13,515,272
決算規模 (千円)		6,827,470,963
標準財政規模 (千円)		3,883,590,947
財政力指数		1.16225
経常収支比率 (%)		82.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	1.6
	将来負担比率 (%)	12.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	53.4
修正医業収支金額 (千円)	6,699,598

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,995,680	6,031,532
資本勘定繰入	294,936	237,732
計	6,290,616	6,269,264

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,248,140			
1 経常収益	13,248,140			
(1) 医業収益	6,899,543			
① 入院収益	5,477,114			
② 外来収益	1,052,641			
診療収入計	6,529,755			
③ その他医業収益	369,788			
(うち他会計負担金)	199,945			
(2) 医業外収益	6,348,597			
(うち国・都道府県補助金)	10,944			
(うち他会計補助・負担金)	5,831,587			
(うち長期前受金戻入)	55,567			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,252,906			
2 経常費用	13,252,906			
(1) 医業費用	12,550,290			
① 職員給与費	6,771,282	98.1	55.9	94.3
② 材料費	13,626	0.2	24.0	8.8
(うち薬品費)	261	-	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,365	0.2	11.1	1.1
③ 減価償却費	1,633,083	23.7	9.2	12.6
④ 経費	4,054,846	58.8	23.2	33.3
(うち委託料)	3,177,507	46.1	11.2	16.0
⑤ 研究研修費	70,644			
⑥ 資産減耗費	6,809			
(2) 医業外費用	702,616			
(うち支払利息)	308,651	4.5	1.7	3.4
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-4,766			
損益 純損益	-4,766			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	100.2
医業収支比率	55.0		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	45.5		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	87.4		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	45.5		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	54.5		85.9	66.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	296,806,638
1 固定資産	172,698,026
(1) 有形固定資産	135,047,797
(2) 無形固定資産	565,208
(3) 投資その他の資産	37,085,021
2 流動資産	124,108,612
(1) 現金及び預金	92,260,261
(2) 未収金及び未収収益	32,026,333
(3) 貸倒引当金 (△)	895,808
(4) 貯蔵品	714,615
3 繰延資産	-
負債合計	161,944,976
1 固定負債	108,943,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,971,147
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	35,278,996
(7) リース債務	3,693,364
2 流動負債	49,100,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,790,004
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,499,740
(6) リース債務	2,135,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,674,538
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,901,182
(1) 長期前受金	4,739,030
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	837,848
資本合計	134,861,662
1 資本金	125,533,493
2 剰余金	9,328,169
(1) 資本剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	6,225,193
負債・資本合計	296,806,638
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	
病院名	小児総合医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,530 ㎡	指定病院の状況	救　災　輪
診療科数	34	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	347	84.3	85.4	86.4
療養	-	-	-	-
結核	12	5.4	7.5	8.6
精神	202	62.2	75.8	74.9
感染症	-	-	-	-
計	561	74.7	80.3	80.6
平均在院日数（一般病床のみ）		11.1	16.6	16.7

設立団体の状況

人口 (人)		13,515,272
決算規模 (千円)		6,827,470,963
標準財政規模 (千円)		3,883,590,947
財政力指数		1.16225
経常収支比率 (%)		82.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	1.6
	将来負担比率 (%)	12.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	66.4
修正医業収支金額 (千円)	12,469,479

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,217,187	6,547,920
資本勘定繰入	1,426,570	1,111,682
計	7,643,757	7,659,602

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,606,462			
1 経常収益	19,606,462			
(1) 医業収益	13,091,706			
① 入院収益	10,109,936			
② 外来収益	2,240,554			
診療収入計	12,350,490			
③ その他医業収益	741,216			
(うち他会計負担金)	622,227			
(2) 医業外収益	6,514,756			
(うち国・都道府県補助金)	63,888			
(うち他会計補助・負担金)	5,925,693			
(うち長期前受金戻入)	3,256			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,683,545			
2 経常費用	19,609,665			
(1) 医業費用	18,786,225			
① 職員給与費	9,329,072	71.3	55.9	50.2
② 材料費	255,348	2.0	24.0	27.7
(うち薬品費)	90,223	0.7	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	165,125	1.3	11.1	12.9
③ 減価償却費	1,675,287	12.8	9.2	8.3
④ 経費	7,244,253	55.3	23.2	20.7
(うち委託料)	5,492,755	42.0	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	234,357			
⑥ 資産減耗費	47,908			
(2) 医業外費用	823,440			
(うち支払利息)	239,983	1.8	1.7	1.5
(3) 特別損失	73,880			
損益 経常損益	-3,203			
損益 純損益	-77,083			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	99.7
医業収支比率	69.7		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	33.4		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	50.0		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	33.4		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	66.6		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	296,806,638
1 固定資産	172,698,026
(1) 有形固定資産	135,047,797
(2) 無形固定資産	565,208
(3) 投資その他の資産	37,085,021
2 流動資産	124,108,612
(1) 現金及び預金	92,260,261
(2) 未収金及び未収収益	32,026,333
(3) 貸倒引当金 (△)	895,808
(4) 貯蔵品	714,615
3 繰延資産	-
負債合計	161,944,976
1 固定負債	108,943,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,971,147
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	35,278,996
(7) リース債務	3,693,364
2 流動負債	49,100,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,790,004
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,499,740
(6) リース債務	2,135,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,674,538
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,901,182
(1) 長期前受金	4,739,030
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	837,848
資本合計	134,861,662
1 資本金	125,533,493
2 剰余金	9,328,169
(1) 資本剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	6,225,193
負債・資本合計	296,806,638
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	青梅市
病院名	総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	46,243 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地
診療科数	30	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	508	75.7	75.7	77.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	47.2	64.9	63.7
感染症	4	-	-	-
計	562	72.6	74.2	75.3
平均在院日数（一般病床のみ）		11.8	11.9	11.7

設立団体の状況

人口 (人)		137,381
決算規模 (千円)		48,591,326
標準財政規模 (千円)		26,520,772
財政力指数		0.88
経常収支比率 (%)		98.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	2.4
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	93.2
修正医業収支金額 (千円)	14,151,267

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,917,991			
1 経常収益	15,917,991			
(1) 医業収益	14,435,274			
① 入院収益	9,290,862			
② 外来収益	4,613,764			
診療収入計	13,904,626			
③ その他医業収益	530,648			
(うち他会計負担金)	284,007			
(2) 医業外収益	1,482,717			
(うち国・都道府県補助金)	848,646			
(うち他会計補助・負担金)	389,254			
(うち長期前受金戻入)	91,574			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,832,924			
2 経常費用	15,824,900			
(1) 医業費用	15,189,548			
① 職員給与費	7,040,447	48.8	55.9	50.2
② 材料費	4,028,350	27.9	24.0	27.7
(うち薬品費)	2,041,846	14.1	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,885,758	13.1	11.1	12.9
③ 減価償却費	931,054	6.4	9.2	8.3
④ 経費	3,144,643	21.8	23.2	20.7
(うち委託料)	1,339,652	9.3	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	42,699			
⑥ 資産減耗費	2,355			
(2) 医業外費用	635,352			
(うち支払利息)	114,578	0.8	1.7	1.5
(3) 特別損失	8,024			
損益 経常損益	93,091			
損益 純損益	85,067			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.6		98.0	99.7
医業収支比率	95.0		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	4.2		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	4.7		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	4.2		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	96.3		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	18,198,268
1 固定資産	9,737,085
(1) 有形固定資産	9,703,030
(2) 無形固定資産	4,370
(3) 投資その他の資産	29,685
2 流動資産	8,461,183
(1) 現金及び預金	5,631,939
(2) 未収金及び未収収益	2,767,597
(3) 貸倒引当金 (△)	9,109
(4) 貯蔵品	69,756
3 繰延資産	-
負債合計	11,301,919
1 固定負債	7,968,545
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,100,424
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,868,121
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,629,858
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	849,154
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	414,801
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,355,950
(9) 前受金及び前受収益	918
3 繰延収益	703,516
(1) 長期前受金	2,347,786
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,644,270
資本合計	6,896,349
1 資本金	3,209,145
2 剰余金	3,687,204
(1) 資本剰余金	15,010
(2) 利益剰余金	3,672,194
負債・資本合計	18,198,268
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	672,551	673,261
資本勘定繰入	553,658	41,000
計	1,226,209	714,261

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	町田市
病院名	町田市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	47,540 ㎡	指定病院の状況	救臨　災　輪
診療科数	34	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	447	79.0	81.0	76.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	447	79.0	81.0	76.0
平均在院日数（一般病床のみ）		10.7	11.1	11.1

設立団体の状況

人口 (人)		432,349
決算規模 (千円)		148,140,403
標準財政規模 (千円)		78,603,966
財政力指数		0.98
経常収支比率 (%)		90.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-0.6
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	85.9
修正医業収支金額 (千円)	11,023,430

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,126,941	1,100,000
資本勘定繰入	500,339	-
計	1,627,280	1,100,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	36.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,937,022			
1 経常収益	12,918,835			
(1) 医業収益	11,384,237			
① 入院収益	7,457,021			
② 外来収益	3,239,494			
診療収入計	10,696,515			
③ その他医業収益	687,722			
(うち他会計負担金)	360,807			
(2) 医業外収益	1,534,598			
(うち国・都道府県補助金)	598,349			
(うち他会計補助・負担金)	739,193			
(うち長期前受金戻入)	80,890			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	18,187			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,638,124			
2 経常費用	13,553,639			
(1) 医業費用	12,837,752			
① 職員給与費	7,231,095	63.5	55.9	55.2
② 材料費	2,688,976	23.6	24.0	25.7
(うち薬品費)	1,238,193	10.9	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,381,950	12.1	11.1	12.3
③ 減価償却費	954,186	8.4	9.2	8.5
④ 経費	1,921,991	16.9	23.2	19.0
(うち委託料)	1,214,006	10.7	11.2	9.1
⑤ 研究研修費	32,748			
⑥ 資産減耗費	8,756			
(2) 医業外費用	715,887			
(うち支払利息)	244,087	2.1	1.7	1.6
(3) 特別損失	84,485			
損益 経常損益	-634,804			
損益 純損益	-701,102			
累積欠損金	4,126,370			
経常収支比率	95.3		98.0	98.4
医業収支比率	88.7		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	8.5		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	87.2		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	16,143,427
1 固定資産	12,720,334
(1) 有形固定資産	12,608,606
(2) 無形固定資産	2,894
(3) 投資その他の資産	108,834
2 流動資産	3,423,093
(1) 現金及び預金	1,473,341
(2) 未収金及び未収収益	1,903,419
(3) 貸倒引当金 (△)	4,177
(4) 貯蔵品	48,560
3 繰延資産	-
負債合計	15,916,555
1 固定負債	13,446,306
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,289,113
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,148,463
(7) リース債務	8,730
2 流動負債	2,058,273
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	709,719
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	369,526
(6) リース債務	9,179
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	895,991
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	411,976
(1) 長期前受金	2,116,746
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,704,770
資本合計	226,872
1 資本金	4,304,540
2 剰余金	-4,077,668
(1) 資本剰余金	48,702
(2) 利益剰余金	-4,126,370
負債・資本合計	16,143,427
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	日野市
病院名	市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,725 ㎡	指定病院の状況	救臨　災
診療科数	21	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	300	82.3	83.4	82.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	82.3	83.4	82.1
平均在院日数（一般病床のみ）		11.4	11.3	11.6

設立団体の状況

人口 (人)		186,283
決算規模 (千円)		65,584,684
標準財政規模 (千円)		34,394,050
財政力指数		0.98
経常収支比率 (%)		89.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-1.7
	将来負担比率 (%)	10.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	83.1
修正医業収支金額 (千円)	7,145,708

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	899,934	1,020,000
資本勘定繰入	50,000	50,000
計	949,934	1,070,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	116.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,793,656			
1 経常収益	8,793,246			
(1) 医業収益	7,542,612			
① 入院収益	4,515,577			
② 外来収益	2,420,518			
診療収入計	6,936,095			
③ その他医業収益	606,517			
(うち他会計負担金)	396,904			
(2) 医業外収益	1,250,634			
(うち国・都道府県補助金)	389,596			
(うち他会計補助・負担金)	623,096			
(うち長期前受金戻入)	111,057			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	410			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,973,576			
2 経常費用	8,972,893			
(1) 医業費用	8,602,183			
① 職員給与費	3,608,042	47.8	55.9	56.9
② 材料費	1,756,435	23.3	24.0	24.2
(うち薬品費)	646,621	8.6	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,056,880	14.0	11.1	11.7
③ 減価償却費	904,839	12.0	9.2	9.5
④ 経費	2,305,834	30.6	23.2	21.8
(うち委託料)	873,198	11.6	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	22,355			
⑥ 資産減耗費	4,678			
(2) 医業外費用	370,710			
(うち支払利息)	131,399	1.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	683			
損益 経常損益	-179,647			
損益 純損益	-179,920			
累積欠損金	8,763,415			
経常収支比率	98.0		98.0	96.3
医業収支比率	87.7		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	86.6		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	7,457,097
1 固定資産	5,469,939
(1) 有形固定資産	5,380,259
(2) 無形固定資産	102
(3) 投資その他の資産	89,578
2 流動資産	1,987,158
(1) 現金及び預金	725,001
(2) 未収金及び未収収益	1,235,059
(3) 貸倒引当金 (△)	8,102
(4) 貯蔵品	30,940
3 繰延資産	-
負債合計	8,497,831
1 固定負債	6,585,910
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,954,842
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	183,234
(6) 引当金	392,722
(7) リース債務	55,112
2 流動負債	1,591,526
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	492,399
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	45,467
(5) 引当金	244,778
(6) リース債務	148,163
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	653,942
(9) 前受金及び前受収益	5,473
3 繰延収益	320,395
(1) 長期前受金	2,039,289
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,718,894
資本合計	-1,040,734
1 資本金	7,669,339
2 剰余金	-8,710,073
(1) 資本剰余金	53,342
(2) 利益剰余金	-8,763,415
負債・資本合計	7,457,097
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	1,040,734
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	720,339
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	稲城市
病院名	市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,057 ㎡	指定病院の状況	救臨　災
診療科数	18	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	290	70.9	70.7	73.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	290	70.9	70.7	73.7
平均在院日数（一般病床のみ）		9.8	9.8	9.6

設立団体の状況

人口 (人)		87,636
決算規模 (千円)		31,382,711
標準財政規模 (千円)		17,436,239
財政力指数		0.95
経常収支比率 (%)		91.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	2.1
	将来負担比率 (%)	30.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	86.5
修正医業収支金額 (千円)	5,866,780

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	671,685	671,685
資本勘定繰入	297,362	30,000
計	969,047	701,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	9.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,090,858			
1 経常収益	7,083,718			
(1) 医業収益	6,135,826			
① 入院収益	3,550,901			
② 外来収益	1,714,869			
診療収入計	5,265,770			
③ その他医業収益	870,056			
(うち他会計負担金)	269,046			
(2) 医業外収益	947,892			
(うち国・都道府県補助金)	348,705			
(うち他会計補助・負担金)	402,639			
(うち長期前受金戻入)	125,009			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,140			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,104,232			
2 経常費用	7,076,127			
(1) 医業費用	6,781,770			
① 職員給与費	3,848,245	62.7	55.9	59.2
② 材料費	1,032,275	16.8	24.0	19.6
(うち薬品費)	407,881	6.6	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	567,938	9.3	11.1	9.2
③ 減価償却費	533,719	8.7	9.2	10.4
④ 経費	1,350,212	22.0	23.2	27.3
(うち委託料)	905,558	14.8	11.2	11.8
⑤ 研究研修費	11,598			
⑥ 資産減耗費	5,721			
(2) 医業外費用	294,357			
(うち支払利息)	89,647	1.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	28,105			
損益 経常損益	7,591			
損益 純損益	-13,374			
累積欠損金	578,934			
経常収支比率	100.1		98.0	96.1
医業収支比率	90.5		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	9.5		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	90.6		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	8,304,047
1 固定資産	6,103,216
(1) 有形固定資産	5,854,263
(2) 無形固定資産	1,799
(3) 投資その他の資産	247,154
2 流動資産	2,200,831
(1) 現金及び預金	1,123,120
(2) 未収金及び未収収益	1,056,014
(3) 貸倒引当金 (△)	5,029
(4) 貯蔵品	26,726
3 繰延資産	-
負債合計	5,498,547
1 固定負債	3,954,867
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,836,749
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	118,118
2 流動負債	1,402,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	452,134
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	180,941
(6) リース債務	101,755
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	664,411
(9) 前受金及び前受収益	2,115
3 繰延収益	141,431
(1) 長期前受金	791,804
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	650,373
資本合計	2,805,500
1 資本金	3,375,234
2 剰余金	-569,734
(1) 資本剰余金	9,200
(2) 利益剰余金	-578,934
負債・資本合計	8,304,047
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	奥多摩町
病院名	奥多摩病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	2,627 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	43	54.5	50.7	43.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	54.5	50.7	43.9
平均在院日数（一般病床のみ）		25.9	23.1	18.6

設立団体の状況

人口 (人)		5,234
決算規模 (千円)		6,388,231
標準財政規模 (千円)		2,564,048
財政力指数		0.31
経常収支比率 (%)		74.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.6
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	67.9
修正医業収支金額 (千円)	304,811

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	80,000	80,000
資本勘定繰入	6,153	10,000
計	86,153	90,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	491,277			
１ 経常収益	491,224			
（1）医業収益	304,811			
① 入院収益	179,757			
② 外来収益	94,423			
診療収入計	274,180			
③ その他医業収益	30,631			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	186,413			
（うち国・都道府県補助金）	83,588			
（うち他会計補助・負担金）	80,000			
（うち長期前受金戻入）	17,160			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	53			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	453,460			
２ 経常費用	453,398			
（1）医業費用	448,926			
① 職員給与費	229,225	75.2	55.9	79.3
② 材料費	44,591	14.6	24.0	16.1
（うち薬品費）	26,039	8.5	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,279	4.7	11.1	5.0
③ 減価償却費	29,950	9.8	9.2	13.7
④ 経費	144,852	47.5	23.2	42.9
（うち委託料）	81,051	26.6	11.2	16.0
⑤ 研究研修費	292			
⑥ 資産減耗費	16			
（2）医業外費用	4,472			
（うち支払利息）	1,607	0.5	1.7	1.5
（3）特別損失	62			
損益 経常損益	37,826			
損益 純損益	37,817			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.3		98.0	95.6
医業収支比率	67.9		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	26.2		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	16.3		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	90.7		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,098,457
１ 固定資産	805,096
（1）有形固定資産	804,895
（2）無形固定資産	171
（3）投資その他の資産	30
２ 流動資産	293,361
（1）現金及び預金	111,556
（2）未収金及び未収収益	85,610
（3）貸倒引当金（△）	-
（4）貯蔵品	96,195
３ 繰延資産	-
負債合計	193,886
１ 固定負債	36,240
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	36,240
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
２ 流動負債	51,198
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,560
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	16,093
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	30,545
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	106,448
（1）長期前受金	409,733
（2）長期前受金収益化累計額（△）	303,285
資本合計	904,571
１ 資本金	679,005
２ 剰余金	225,566
（1）資本剰余金	70,133
（2）利益剰余金	155,433
負債・資本合計	1,098,457
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	八丈町
病院名	八丈病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　未　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	4,579 ㎡	指定病院の状況	救　感
診療科数	4	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	52	54.4	49.6	49.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	54	52.4	47.8	48.0
平均在院日数（一般病床のみ）		16.1	15.3	15.1

設立団体の状況

人口 (人)		7,613
決算規模 (千円)		7,974,153
標準財政規模 (千円)		3,594,779
財政力指数		0.31
経常収支比率 (%)		83.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	12.4
	将来負担比率 (%)	34.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	63.5
修正医業収支金額 (千円)	756,904

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	199,482	199,482
資本勘定繰入	88,821	88,821
計	288,303	288,303

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,274,755			
1 経常収益	1,251,240			
(1) 医業収益	756,904			
① 入院収益	296,366			
② 外来収益	424,908			
診療収入計	721,274			
③ その他医業収益	35,630			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	494,336			
(うち国・都道府県補助金)	148,966			
(うち他会計補助・負担金)	199,482			
(うち長期前受金戻入)	31,168			
(うち資本費繰入収益)	88,821			
(3) 特別利益	23,515			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,262,575			
2 経常費用	1,262,574			
(1) 医業費用	1,191,320			
① 職員給与費	456,815	60.4	55.9	69.4
② 材料費	184,042	24.3	24.0	17.1
(うち薬品費)	116,144	15.3	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	59,273	7.8	11.1	5.8
③ 減価償却費	135,022	17.8	9.2	11.6
④ 経費	409,144	54.1	23.2	31.2
(うち委託料)	131,591	17.4	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	3,677			
⑥ 資産減耗費	2,620			
(2) 医業外費用	71,254			
(うち支払利息)	28,033	3.7	1.7	2.1
(3) 特別損失	1			
損益 経常損益	-11,334			
損益 純損益	12,180			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.1		98.0	98.0
医業収支比率	63.5		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	15.9		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	26.4		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	15.6		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	83.3		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,333,404
1 固定資産	2,534,951
(1) 有形固定資産	2,534,361
(2) 無形固定資産	590
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	797,677
(1) 現金及び預金	557,744
(2) 未収金及び未収収益	227,806
(3) 貸倒引当金 (△)	66
(4) 貯蔵品	12,193
3 繰延資産	776
負債合計	2,164,454
1 固定負債	1,379,336
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,252,682
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	126,654
(7) リース債務	-
2 流動負債	280,645
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	176,046
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,382
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	76,439
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	504,473
(1) 長期前受金	1,110,856
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	606,383
資本合計	1,168,950
1 資本金	1,156,770
2 剰余金	12,180
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	12,180
負債・資本合計	3,333,404
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	阿伎留病院企業団
病院名	阿伎留医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,143 ㎡	指定病院の状況	救臨　災
診療科数	22	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	310	69.5	71.8	68.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	310	69.5	71.8	68.7
平均在院日数（一般病床のみ）		17.0	17.4	18.1

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	82.1
修正医業収支金額 (千円)	5,407,618

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	787,958	722,608
資本勘定繰入	418,645	415,561
計	1,206,603	1,138,169

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	127.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,034,424			
1 経常収益	7,009,562			
(1) 医業収益	5,619,132			
① 入院収益	3,559,356			
② 外来収益	1,671,157			
診療収入計	5,230,513			
③ その他医業収益	388,619			
(うち他会計負担金)	211,514			
(2) 医業外収益	1,390,430			
(うち国・都道府県補助金)	389,377			
(うち他会計補助・負担金)	511,094			
(うち長期前受金戻入)	23,619			
(うち資本費繰入収益)	415,561			
(3) 特別利益	24,862			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,987,932			
2 経常費用	6,982,377			
(1) 医業費用	6,588,030			
① 職員給与費	3,530,174	62.8	55.9	56.9
② 材料費	1,163,117	20.7	24.0	24.2
(うち薬品費)	454,516	8.1	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	662,468	11.8	11.1	11.7
③ 減価償却費	696,759	12.4	9.2	9.5
④ 経費	1,169,801	20.8	23.2	21.8
(うち委託料)	669,856	11.9	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	14,067			
⑥ 資産減耗費	14,112			
(2) 医業外費用	394,347			
(うち支払利息)	192,958	3.4	1.7	1.8
(3) 特別損失	5,555			
損益 経常損益	27,185			
損益 純損益	46,492			
累積欠損金	7,160,913			
経常収支比率	100.4		98.0	96.3
医業収支比率	85.3		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	10.3		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	90.0		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	9,626,723
1 固定資産	8,438,347
(1) 有形固定資産	7,870,045
(2) 無形固定資産	4,052
(3) 投資その他の資産	564,250
2 流動資産	1,188,376
(1) 現金及び預金	219,599
(2) 未収金及び未収収益	939,270
(3) 貸倒引当金 (△)	1,141
(4) 貯蔵品	30,648
3 繰延資産	-
負債合計	11,068,623
1 固定負債	8,788,945
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,745,284
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,820
(7) リース債務	41,841
2 流動負債	1,753,034
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	750,214
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	210,396
(6) リース債務	17,781
(7) 一時借入金	430,000
(8) 未払金及び未払費用	311,719
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	526,644
(1) 長期前受金	605,795
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	79,151
資本合計	-1,441,900
1 資本金	5,641,408
2 剰余金	-7,083,308
(1) 資本剰余金	77,605
(2) 利益剰余金	-7,160,913
負債・資本合計	9,626,723
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	1,441,900
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	915,256

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	昭和病院企業団
病院名	公立昭和病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	50,589 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地　輪
診療科数	31	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	512	76.8	75.6	79.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	518	75.9	74.8	78.1
平均在院日数（一般病床のみ）		11.4	11.8	11.2

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	88.5
修正医業収支金額 (千円)	15,168,269

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,496,763	1,500,000
資本勘定繰入	468,249	-
計	1,965,012	1,500,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	13.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,772,492			
1 経常収益	17,765,597			
(1) 医業収益	16,017,657			
① 入院収益	10,675,479			
② 外来収益	4,139,614			
診療収入計	14,815,093			
③ その他医業収益	1,202,564			
(うち他会計負担金)	849,388			
(2) 医業外収益	1,747,940			
(うち国・都道府県補助金)	760,436			
(うち他会計補助・負担金)	650,612			
(うち長期前受金戻入)	28,182			
(うち資本費繰入収益)	80,669			
(3) 特別利益	6,895			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,897,014			
2 経常費用	17,890,667			
(1) 医業費用	17,134,137			
① 職員給与費	9,022,706	56.3	55.9	50.2
② 材料費	3,604,065	22.5	24.0	27.7
(うち薬品費)	1,650,662	10.3	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,840,652	11.5	11.1	12.9
③ 減価償却費	1,034,833	6.5	9.2	8.3
④ 経費	3,382,720	21.1	23.2	20.7
(うち委託料)	1,569,614	9.8	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	75,108			
⑥ 資産減耗費	14,705			
(2) 医業外費用	756,530			
(うち支払利息)	169,704	1.1	1.7	1.5
(3) 特別損失	6,347			
損益 経常損益	-125,070			
損益 純損益	-124,522			
累積欠損金	2,225,260			
経常収支比率	99.3		98.0	99.7
医業収支比率	93.5		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.4		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	90.9		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	23,523,830
1 固定資産	14,711,809
(1) 有形固定資産	14,274,661
(2) 無形固定資産	47,417
(3) 投資その他の資産	389,731
2 流動資産	8,812,021
(1) 現金及び預金	6,062,935
(2) 未収金及び未収収益	2,739,047
(3) 貸倒引当金 (△)	656
(4) 貯蔵品	10,695
3 繰延資産	-
負債合計	15,390,238
1 固定負債	12,939,225
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,490,174
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,446,914
(7) リース債務	2,137
2 流動負債	2,149,734
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	486,328
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	375,950
(6) リース債務	8,478
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,190,905
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	301,279
(1) 長期前受金	403,145
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	101,866
資本合計	8,133,592
1 資本金	10,346,357
2 剰余金	-2,212,765
(1) 資本剰余金	12,495
(2) 利益剰余金	-2,225,260
負債・資本合計	23,523,830
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	東京都
市町村・組合名	福生病院組合
病院名	公立福生病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,976 ㎡	指定病院の状況	救臨　災
診療科数	19	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	316	74.6	75.5	68.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	316	74.6	75.5	68.7
平均在院日数（一般病床のみ）		14.4	14.3	14.8

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.4
修正医業収支金額 (千円)	6,790,514

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	691,645	779,883
資本勘定繰入	159,234	310,359
計	850,879	1,090,242

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	2.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,357,220			
1 経常収益	8,350,134			
(1) 医業収益	7,135,183			
① 入院収益	4,269,870			
② 外来収益	2,292,897			
診療収入計	6,562,767			
③ その他医業収益	572,416			
(うち他会計負担金)	344,669			
(2) 医業外収益	1,214,951			
(うち国・都道府県補助金)	405,142			
(うち他会計補助・負担金)	435,214			
(うち長期前受金戻入)	310,293			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,086			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,504,635			
2 経常費用	8,476,855			
(1) 医業費用	8,049,581			
① 職員給与費	4,256,209	59.7	55.9	56.9
② 材料費	1,712,899	24.0	24.0	24.2
(うち薬品費)	821,861	11.5	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	831,002	11.6	11.1	11.7
③ 減価償却費	696,909	9.8	9.2	9.5
④ 経費	1,318,322	18.5	23.2	21.8
(うち委託料)	863,349	12.1	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	29,219			
⑥ 資産減耗費	36,023			
(2) 医業外費用	427,274			
(うち支払利息)	171,796	2.4	1.7	1.8
(3) 特別損失	27,780			
損益 経常損益	-126,721			
損益 純損益	-147,415			
累積欠損金	178,233			
経常収支比率	98.5		98.0	96.3
医業収支比率	88.6		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	9.3		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	89.3		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	13,875,767
1 固定資産	10,964,627
(1) 有形固定資産	8,543,054
(2) 無形固定資産	246,006
(3) 投資その他の資産	2,175,567
2 流動資産	2,911,140
(1) 現金及び預金	1,622,146
(2) 未収金及び未収収益	1,252,361
(3) 貸倒引当金 (△)	3,000
(4) 貯蔵品	35,591
3 繰延資産	-
負債合計	10,407,125
1 固定負債	8,632,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,632,906
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,288,724
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	644,417
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	172,862
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	423,592
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	485,495
(1) 長期前受金	4,469,995
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,984,500
資本合計	3,468,642
1 資本金	3,536,597
2 剰余金	-67,955
(1) 資本剰余金	110,278
(2) 利益剰余金	-178,233
負債・資本合計	13,875,767
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。